

【別紙3】計測条件と供試体条件

計測条件 (モニタリング条件)	供試体及び促進試験の条件					評価指標
	供試体寸法 ^{注1)}	コンクリート	かぶり ^{注1)}	内在塩分	促進試験 ^{注2)}	
【センサ等の設置時期】 供試体作製時 または 供試体作製後	25cm×25cm×15cm	呼び強度：21N/mm ² スランプ：12cm 粗骨材最大寸法：20mm 空気量6% セメントの種類：高炉セメント	20～50mm	なし	10%食塩水に浸漬・乾燥 の繰り返し (6ヶ月を基本)	①経時的変化 ②コスト ③時間効率性 ④他の項目
【センサ等の設置方法】 ^{注3)} 供試体表面 供試体内部 (接触・非接触いずれも可)	同上	同上	同上	同上	同上	
【計測方法】 ^{注3)} 計測頻度 計測時間 計測人数	同上	同上	同上	同上	同上	

注1) 供試体寸法とかぶりは、設置するセンサ数および形状により変更する場合があります (D19 SD345)

注2) 促進試験期間は、塩害劣化の促進状況により延長する場合があります

注3) センサ等の設置方法や計測方法は、設置に要する時間や手間をヒアリングすることがあります